

一. 進め方

【10月】・過去の人口減少特別委員会の提言

- ①草間委員会
- ②平良木委員会
- ③上野委員会
- ④武藤委員会

【11月】・提言についての行政の対応、取組の検証

- ・市の人口減少対策の実態

【12月】・人口動態の推移、予測（創造行政研究所）

- ・人口減少社会と課題、原因、対策、当市の優先順位

二. 人口減少社会対策（取組課題）

【1】 人口減少の抑制 ①自然減対策、②社会減対策

（小山）・若い世代が子育てしやすい環境

（宮越）・子どもを社会で持ちたくなる政策（子ども年金、  
保育・教育・社会の子育て環境のあり方）

（大島）・子どもを核にしたまちづくり

- ・婚活支援、結婚・子育て支援

【2】 移住・定住及び交流人口の拡大

①移住・定住対策、②交流人口拡大

（石田、大島）・移住・定住、U I J

【3】 その他の人口減少社会対策

(小山) ・若い世代が子育てしやすいまちづくり

(ストラットン、平良木) ・人口減少社会をもたらした背景、  
原因、社会のあり方、当市の住みやすさ

(中土井) ・新しいコミュニティーのあり方（人と人との関係性、  
まちの空間構造）

(栗田) ・地域社会対策、地域間コミュニティーのあり方

(石田) ・過疎地域の持続可能なまちづくり、若い世代との意見  
交換

(宮越) ・子どもを社会で持ちたくなる政策（子ども年金、  
保育・教育・社会の子育て環境のあり方）

・ジェンダーギャップ

・地域経営会社（コミュニティーカンパニー）

(大島) ・子どもを核にしたまちづくり

・周辺地、中山間地対策

・心豊かに暮らせる社会